

期待される新興国の通貨上昇

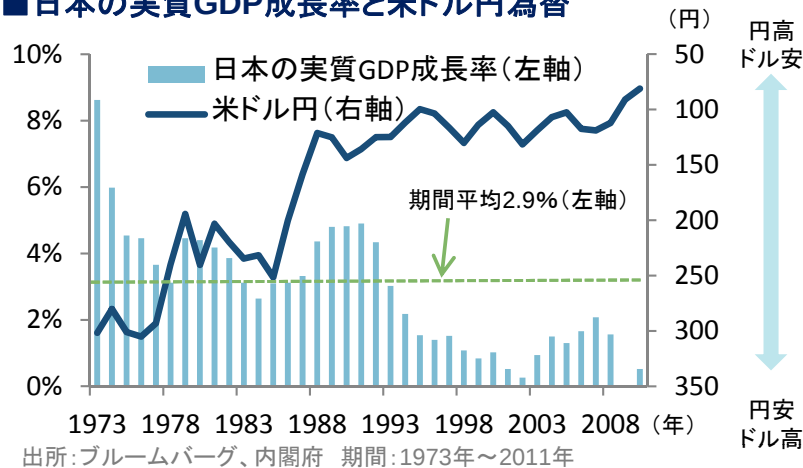
通貨価値の上昇期待

- 経済成長は、長期的にはその国の通貨価値の上昇につながると言われています。
- 1973年変動相場制へ移行後、米国経済を上回る成長を続けていた日本は、円/米ドルレートも円高傾向で推移しました。
- ゴールドマン・サックスでは今後10～20年で世界経済をリードする牽引役は米国および新興国と予想しており、これらの国々は経済成長に伴い、通貨価値の上昇も期待されます。

リスクオフによる円買い

- 2011年後半は、欧州債務危機問題などにより、世界的にリスク回避志向が高まり、日本円が安全資産(逃避先)として幅広い通貨に対して買われ、円高の状況が継続していました。
- 一方で、今年に入ってから、米景気指標が改善傾向を示したことや各国が緩和的な金融政策を実施したことなどから、過度な懸念が和らぎ、安全資産として買われていた円から、ドルや新興国通貨に資金が流れています。

■日本の実質GDP成長率と米ドル円為替



■2010年から2030年のGDPの増加額(予測)



■主な為替の騰落率(対円)

